



田中電気の情報発信NEWSレター

田中電気のお仕事紹介

神田末広町会様「防犯カメラ施工設置」

まちの安心・安全に真剣です!



秋葉原の中心、神田末広町会様の街の安心・安全を見守る防犯カメラシステム設置工事を行いました。(町内250m四方に全16台)昨年8月に現地調査をスタートし、今月完成。お役所に提出する図面や占用許可申請など、様々な書類を集めたり、一緒に図面を見て現場を回りながら設置場所や向きを検討したり、お客様と一体感を持って作り上げることが出来ました。

町会発の防犯への取組みは、警察署、千代田区、消防署を動かし、1月26日(火)に昌平小学校で行われる火入れ式(除幕式)にはNHKをはじめ各報道関係者からも注目を集めています。既にNHKからは、久保町会長に取材が来たほどです。まさに全地域に先駆ける地域発の防犯防災のトップランナーで

す。設置のきっかけを伺うと、『子供達の通学路であるということが一番です。みんなが安心して暮らせる街にしたい。抑止力にしかないかもしれないけど、秋葉原に集まる人達の意識を変えたい。ほんとうは防犯カメラなんか必要ない街になればいいんだけど。これに尽きますね。』(久保町会長談)と、熱い思いが伝わってきました。田中電気の印象は?『田中電気さん最高ですよ!例えば、非常に誠実にやっていただいた。我々素人では分からない中、親切に一つ一つ教えてくれました。』普段からも防犯パトロールを兼ねた街の清掃など、積極的な活動をされています。



秋葉原で一番初めに防犯対策に取組んだ久保町会長。外国人向けにも、英語、中国語、韓国語で、『防犯カメラ作動中』の張り紙を作成。



カメラは小型で見た目もスマート。暗所も良く映り、ひさしが付いた防水タイプです。画像も鮮明な画像に驚きました。カメラの取付けは、通行人の妨げにならぬよう、午前6時からお昼までの作業でした。記録された画像は鍵の掛かったガラスケースに入れて保護されています。

上記に関するお問合せは、0120-150-712 または info@tanaka-denki.co.jp

秋葉原ファクトリーは田中電気のお客様のための窓口です

田中電気セレクト新製品

★お問い合わせはマーケティング部(担当渡辺)まで
0120-150-712

NEW!

日本サムスン
お手軽液晶ポスター&表示システム
“ハルエとケイジ” HK32V001
(32インチ縦スクリーンモデル)

田中電気販売価格 ¥198,000(税込)



今回ご紹介する商品は、日本サムスンの液晶ポスター製作&表示システム“ハルエとケイジ”です。

“ハルエとケイジ”は、32インチの液晶モニターを使ったポスターの製作&表示を3ステップの簡単操作で実現しており、注目度の高い液晶ポスターを誰でも簡単に製作し、表示する事ができます。使い方は添付ソフトウェア「MagicInfo Pro」を使ってパソコンでスクリーンデザインを作り、USBメモリの保存。そのUSBメモリを“ハルエとケイジ”に装着するだけで内蔵コントローラーが自動で掲示してくれます。“ハルエとケイジ”はオールインワンパッケージで32型液晶ディスプレイ・キャスター付きスタンド・ソフトウェア・USBメモリがセットになっており、購入後すぐに使用できます。店舗や施設、オフィスなどで豊かな表現力を持つ液晶ポスターは顧客とのコミュニケーションを広げてくれるはずです。詳しくは、[田中電気ホームページ](#)かTEL:0120-150-712(担当渡辺)までお問合せください。

お茶やコーヒーに抜群!

ハイウォーターの妹ブランド
alpina (アルピナ)



新規申込者様、初回ボトル4本プレゼント
ウェルカムキャンペーン実施中!
サーバーレンタル料初回月無料! = 初回無料!



お得なキャンペーンのお知らせ
(2010年1月~3月末日まで)

北アルプスから、安心でおいしいピュアなミネラルウォーターアルピナを新規申込のお客様に期間限定で、ボトル4本(12リットル)プレゼントキャンペーン! 5°Cの冷水と85°Cのお湯がいつでもたっぷりと使えます。ご希望の方にはチャイルドロックレバーも有り(無料)。送料無料で自宅やオフィスに届けてくれます。電気代は、電気ポットの約半分。

高さ121cm(ボトル含む)×幅33cm×奥行36cm

- ・サーバーレンタル料600円(税込) / 月 (初月無料)
- ・ボトル 995円(税込) / (1本12L) 【通常料金】

お申し込みはフリーダイヤル0120-150-712
まで! (受付時間 9:00~18:00)インターネットは24時間受付中! info@tanaka-denki.co.jp

江戸の歴史

『東伏見稲荷神社』

シリーズ No. 37

ここで紹介する神社の中では比較的新しいところです。

東伏見という名は、京都の伏見から東におうつした神社という意味で、御霊代が京都から着御になった時から、西武新宿線の旧上保谷駅が現在の東伏見駅となっています。

神社は昭和4年に官幣大社伏見稲荷神社(京都鎮座)の御分祀として奉斎された神社であり、御祭神は衣食住など人間生活のすべてを守り給う大祖神(おおおやがみ)で、皇城の守護万民豊楽の神霊と崇められたまう大恩神であります。

伏見稲荷大神の御分霊を奉斎したいと願う関東地方稲荷信仰者の熱心な希望と稲荷信仰者の参拝の便を計り、また迷信などあやまった稲荷信仰の是正浄化を計ろうとする伏見稲荷神社の協力によって当神社が創建されました。

御祭神は宇迦之御魂大神(うがのみたまのおおかみ)、佐田彦大神(さだひこのおおかみ)、大宮能売大神(おおみやのめのおおかみ)の御三座を総称して東伏見稲荷大神と称えている。

交通の便は中央線三鷹・吉祥寺駅各北口よりバス②番、西武新宿線東伏見駅下車7分(由緒略記参照)

